＊＊＊＊ コソボの男児来日

ユーゴスラビア・コソボ自治州のアルバニア系住民で、網膜芽細胞腫（悪性腫よう）と診断されたネジール・シニックちゃん(三つ)と両親が七日、成田空港に到着した。紛争の影響で十分な治療が受けられなくなったため、アジア医師連絡協議会（ＡＭＤＡ、岡山市）が日本アルバニア協会（金沢市）を通じて金沢大付属病院に受け入れを依頼した。同夜、一家は石川県・小松空港経由で金沢大へ向かった。

ＡＭＤＡでは治療費などの募金を呼びかけている。募金先は郵便口座番号〇〇一二五〇―一一五〇七〇の「ＡＭＤＡ」（通信欄に「ネジール君」と記入）。問い合わせはＡＭＤＡ（〇八六―二八四―七七三〇）へ。